

平成27年度



# 赤木っ子だより

平成27年11月27日 No.25 文責 校長 橋本忠秋

## 《教育目標》

『豊かな心と自ら学ぶ力をそ  
なえた、たくましい児童の育成』  
あ 明るく元気な子ども  
か 考えて行動する子ども  
ぎ 気力ある子ども

### — 『全日指導訪問』が、昨日11月26日(木)にありました —

昨日、午前8時50分から午後4時まで、郡山市教育委員会の全日指導訪問がありました。うれしいことに、小野教育長様が公務多忙な中、時間を調整されておいでくださいました。午前中いっぱい授業の様子を参観くださいました。子どもに声をかけられる場面もありました。



学校経営の概要説明



授業参観(2・3・4校時)



授業は全学級で行われ、学校教育推進課等の指導主事と学校教育指導委員の方々による授業参観がありました。午後からは分科会(6分科会)ごとに、当日の授業についての協議や普段の授業から助言を受けたい内容について話題を出して指導をいただきました。

分科会別に協議



最後に、主幹兼指導主事の早崎様から教育長様のお話を交えて、赤木小の子ども達の学習する姿や取組のよさを誉めていただいたり、学力向上や指導力向上に欠かせない大切なポイントを端的に指導いただいたりしました。日頃から子ども達の学力向上等を目指して、より良い授業づくりに努めている私たちですが、この訪問は貴重なものとなりました。併せて、教育委員会は学校の力強い応援団だと改めて思いました。教育長様始めご指導くださいました諸先生方に感謝いたします。私たちは、これからも大切な子ども達のために邁進し続けてまいります。

## ♡赤木っ子フェスティバル♡明日28日(土)開催 ～今年は公民館がメイン会場です～

校内に右写真の素敵な「赤木っ子フェスティバル」PR用ポスターが貼られています。PTA役員の方の手作りポスターです。これからもおわかりいただけますように、実行委員会の方々は準備万端でお待ちしています。

当日分の食券もあるようですので、お求め忘れの方は、当日少し早めに対応ください。

**当日10時15分からムシテックワールドの方々によります「サイエンスショー」があります。必見!!です。ビックリするサイエンスショーです。お見逃し無く。**



## 「明るい未来に向かって」

六年 笹沼

これからの未来が明るく、楽しいということはすばらしいことだ。これが実現すれば、よりよい未来になったといえる。そのためには、一人一人が夢を持ち、あきらめないことが大切だ。私は、このことが明るい未来、楽しい未来にするために欠かせないことだと思う。

ある日、「ディズニーランドであった心温まる物語」という本を読んだ。その中の「夢を求める勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。いつだって忘れないでほしい。すべては一匹のネズミから始まったということ・・・」というウォルト・ディズニーの言葉がとても印象に残っている。夢の国ディズニーランドは、実は一匹のネズミから生まれたのだ。ウォルト・ディズニーは、強い夢を持ち、あきらめずに努力してディズニーランドをつくりあげた。しかし、このような大きな夢をかなえることは難しいかも知れない。でも、小さな積み重ねを続ければ、いつか大きな結果を生み出すことができるのだ。

では、小さな夢とは、どんなものだろう。そう考えたとき、あるテストを返された日の事を思い出した。漢字テストでまちがえたとき、くやしくて「次は百点をとるぞ」と思った。これが小さな夢なのかもしれない。この夢をかなえたとき、私には確かにうれしい気持ちと同時に自信がついた。こんな小さな夢でも少しずつかなえていけば、いつか大きな自信につながり、大きな夢を持つことができる。そうしたら、その大きな夢に向かってひたすら努力すればいいのだ。

でも、夢を持つことが本当に明るい未来につながるのか。「夢なんかいらない」という人もいるだろう。確かに、夢がとても大きく難しいもので、かなえられずにいる人がいたらそう思ってしまふかもしれない。しかし、そんな時、その大きな夢をあきらめるのではなく、もっと細かくみていけばいい。これができたら次はこれ。これもできたら・・・と続けていけば、手のとどかなかった夢も、いつのまにか目の前にやって来るのではないか。

そんな時、一つの疑問が浮かんだ。私の大きな夢とは何だろう。私は、今どこに向かっていようか・・・。この疑問に対するヒントをくれたのは修学旅行だ。

九月九日に修学旅行で「キッザニア東京」というところへ行った。キッザニアは子どものための職業体験型テーマパーク。大人になりきって仕事ができる。キッザニアで体験して一番心に残っているのは、やはり「ピザショップ」だ。食べる人のことを考えて、衛生面に気をつけながら作った。「お客さんの事をしっかり考えているんだな。」と思った。「お客さんを『幸せ』にできる仕事」をしたい。今回の修学旅行でそう感じた。どんな仕事もお客さんを幸せにできる。でも、この夢に向かってもっとお客さんを幸せにできるような人になりたい。

これから未来が明るく、そして楽しくあってほしい。そのためには、みんなが夢を持ち、かなえる努力をすることが大切だ。私にできることは、小さな夢を何度もかなえて自信をつけ、大きな夢に挑戦、そしてかなえることだ。実際にこのことをやり遂げるのは大変かもしれない。でも、だからこそ、やり遂げたときの達成感を感じられるのではないか。そして、世界中の人が一生けん命に努力して夢をかなえられれば、明るく楽しい未来になっていくのではないだろうか。

「明るい未来、楽しい未来にするためには夢を持ち、挑戦し続けること。」

「小さな夢を何度もかなえて自信をつけ、大きな夢に挑戦し続け、かなえること。」

笹沼さんが主張したように、みんなが自分の夢に向かって努力し、夢をかなえていきましょう。